

(第3種郵便物認可)

生「英会話で刺激

海外在住者とやりとり

鳥取湖陵高

タブレット端末で Hello!



タブレット端末の機能を使って海外在住者と交流する英会話の授業が、鳥取市の鳥取湖陵高であった。生徒たちは、学校の様子を英語で紹介するなど、端末を通じて「生」のコミュニケーションを体感した。

同校はタブレット端末を活用したICT(情報通信技術)活用教育に力を入れている。海外と直接やりとりすることで英語の会話能力などを養おうと、「iPad Air2」を2年総合選択科目の英会話で活用した。昨年12月の授

業に続いて2回目。セントジョンさん(左)の持つタブレット端末を通して英語で質問する生徒

業に続いて2回目。

授業では、同校外国語指導助手のチャールズ・セントジョンさん(24)の米国コロラド州に住む両親と祖父母ら6人とインターネットを通じて会話をした。プロジェクトで相手の様子が映し出される中、6班に分かれた生徒14人が端末のカメラに向かって学校の各学科や学校祭などについて紹介。好きな食べ物を質問し合うなど、コミュニケーションを楽しんだ。

西本優美さん(17)は「普段の授業より刺激がある。現地の人と直接話す文化なども分かったりするので、この授業がもっとあったらうれしい」と満喫した様子。藤原愛美教諭は「生きた英語を体感する機会になる。今後も続けていければ」と話した。

(渡辺暁子)